

評価結果提出届 (兼受理書)

(小規模多機能型居宅介護)

健康福祉局介護事業指導課 あて

(太枠内のみ記入してください。)

提出日: 令和7年 2月 26日

届出者	サービス種別 (該当に○)	○	小規模多機能型居宅介護					○	介護予防小規模多機能型居宅介護				
	事業所番号	1	4	9	1	0	0	0	2	8	5		
	事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 こすずめの里											
	事業所所在地	(〒245-0063) 横浜市戸塚区原宿 2-6-7											
	担当者名	管理者 大嶋 芽美											
	連絡先	電話	045-858-332					FAX	045-858-3322				

次のとおり、資料を添えて提出します。

運営推進会議開催日		令和 7 年 2 月 19 日	
添付書類 (チェック欄にレ)	チェック欄	✓	事業所自己評価
		✓	サービス評価総括表
		✓	返信用封筒(110円切手を貼った返信先明記の長3封筒)

(以下は記入しないでください。)

評価結果提出届を受理しました。

受理日	7 年 3 月 3 日	実施年度	6 年度
次回実施期限	8 年 3 月 3 / 日		

<次回の外部評価実施後、運営推進会議を開催した日から1か月以内に提出をしてください。>

<この受理書は再発行しません。>

【発行】 横浜市健康福祉局介護事業指導課 電話 045-671-3466 FAX045-550-3615

受付担当者:



令和6年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 リア福祉サービス	代表者	代表取締役 馬場 世津	
事業所名 (戸塚区)	小規模多機能型居宅介護事業所 こすすめの里	管理者	大嶋 芽美	
出席者数	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・ 地域団体	利用者
		2人	3人	1人
項 目	前回の改善計画		前回の改善計画に対する取り組み・結果	
A. 事業所自己評価の確認	コミュニケーションを密に、職種間の連携に努める。		コミュニケーションを多くとるよう意識的に取組んだ。管理者・ケアマネ・看護職・介護職が協力し合い、サービスの質の向上に努めた。	
B. 事業所のしつらえ・環境	掲示物等で工夫し、季節感ある空間作りに努める。		利用者とスタッフが一緒に、掲示物の制作に取組んだ。正月には、富士山・日出が描かれた貼紙を掲示し、季節を感じられる空間作りができた。	
C. 事業所と地域のかかわり	明るく元気なあいさつで、地域の方々と日々の交流を図る。		散歩すると、近隣者に会う。スタッフから挨拶し、そこから世間話をすることもあり自然と地域の方々との交流がもてた。	
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み	新型コロナウイルスの感染状況をみながら、地域イベントへ参加する。		マスク着用率が減り、大勢の人が集まる場所へ出かけることは控えた。事業所での開催であればマスク着用をお願いできるが、イベントへ出向くとなるとマスクをしていない方も多く難しい。	
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で情報交換を行い、地域との連携を充実させる。		民生委員や地域の方々との情報交換から、散歩コースや体操がより充実した。地域の困りごとについても知ることができ、独居高齢者の支援方法の幅が広がった。	
F. 事業所の防災・災害対策	地域の方々と交えた、防災訓練を行う。		消防署指導の下、防災訓練を行った。また、シニアボランティアの方や地域の方の参加もあり、利用者参加型で実施できた。	

法人・事業所の特徴	住み慣れた地域での生活が継続できるよう、通いサービス・宿泊サービス・訪問サービスを柔軟に組み合わせ総合的なサービスの提供に努めています。また、放課後デイサービスの子ども達との交流会や獅子舞等のイベントを定期的に開催し、地域住民との交流を図り地域での暮らしを支援しています。				
地域包括支援センター	利用者家族	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
1人	1人	1人	2人		10人
意見	今回の改善計画				
全ての職員が、自己評価を行っていて良い。また、どのように利用者と接しているのか？自己の振り返りは大事である。事業所一丸となり、目標をもってケアにあたっている。	一人ひとりが事業所目標を把握し、事業所一丸となってケアに当たる。				
衛生管理は、常に行き届いていて不快に感じたことはない。季節の掲示物を利用者と一緒に作り、楽しめる工夫があり続けて欲しい。	季節の掲示物を利用者と一緒に作り、季節感ある雰囲気作りに努める。				
外出するイベントは控えていても、室内で楽しめるイベントを行っていて良い。事業所が相談しにくいわけではない。近隣にケアプラザがあり地域の相談事はそこに集まるのだと思う。	シニアボランティア等と協力しながら、地域住民と交流できる機会を確保する。				
初詣・花見・吊るし雛等を見に行く等、毎月外出していて良い。安全に配慮した形で地域と関わっていて、それも地域で暮らす一つの形であると思う。	ウイルス感染状況等に配慮しながら、ニーズを重視した外出を支援する。				
和やかな会議で、情報交換ができた。事例検討においては、各々の関わり方について知り(地域住民・ケアプラ・事業所)為になっている。更に、詳しく話をしていきたい。	地域で独居高齢者を支えられるよう、情報共有に努める。				
毎年防災訓練を行い、万が一の災害に備えていることがわかる。また、利用者に対して的確な避難ができる体制があり良い。いざという時のため、事業所の現状を更に詳しく知りたい。	いざという時に備え、事業所の災害時の対応について周知していく。				

入力文字数によっては、印刷をすると途中で文字が切れてしまう場合があります。
印刷後、入力文字が途中で切れていないかを確認してから提出してください。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月27～1月28日（13：00～14：00）
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー (氏名)	常勤：3名 非常勤：15名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	12人	12人			24人

前回の改善計画
・本人の困りごとやニーズをケアの中から更に探り、早期情報共有に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・初期時は遠慮や不安がある。通いサービスの大勢が集まる場ではニーズや困りごとは話しにくい傾向が見られた。 ・訪問や通い（入浴介助）時に困りごと等を聴くことが多く、重点的に個別ケアでの情報収集に努めた。 ・事前情報とに違いがあったが、早く気づいたことで早期に必要な支援を提供できた。 (事前情報：人と関わるの嫌い→訪問のみ／訪問時：昔は嫌だったが、今は人と話したい→通いを追加)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	14人	10人			24人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	15人	9人			24人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	13人	8人	3人		24人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	10人	13人	1人		24人

できている点
・訪問サービスでの気づきを共有することで、早い段階で必要な支援に繋げることができた（通いサービス追加） ・事前情報や変更内容を確認してから、支援に入った。 ・宿泊サービスから開始となった際は、安心できるよう個別対話してから居室へ誘導した。 ・訪問サービスで慣れてから通いサービスにお誘いしたことで、拒否なく入浴できた。

できていない点
・上手く訴えられない方の意向がなかなか汲み取れず、関係性作りに時間を要した。 ・変更内容をメモを取るのを忘れ、スムーズな対応ができなかった。 ・事前情報と実情に差があり、声かけ統一できず不安を軽減できなかった。

次回までの具体的な改善計画
・上手く伝えられない方の意思を早期に汲み取れるよう、チームケアで取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月27～1月28日（13：00～14：00）
2. 「～したい」の実現 （自己実現の尊重）	メンバー （氏名）	常勤：3名 非常勤：15名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 （総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	9人	14人	1人		24人

前回の改善計画	・先入観を持たずケアにあたり、上手く伝えられない人のサインに留意し”真のニーズ”を探る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・現場で共有した情報から（毎日決まった時間にソワソワする→サイン）から、真のニーズを知ることができた。 ・事前情報を気にしすぎてしまい、先入観を拭えず声かけに戸惑うことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 （総人数）
① 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	15人	8人	1人		24人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	15人	8人	1人		24人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	12人	9人	3人		24人
④ 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	9人	14人	1人		24人

できている点	・無理のない範囲で目標設定されていて、声かけが統一できスムーズな支援に繋がった。 ・報告だけではなく、必要時には意見を伝えるよう意識的に取組んだ。 ・本人できない部分の支援で、目標に沿った関わり方に努めた。
--------	---

できていない点	・気づきに差はあるも、発信者がベテラン傾向に偏りがちになる。 ・勤務日が固定なため全利用者との面識がなく、目標を全て把握していない。 ・事前情報を気にしすぎてしまい、先入観を拭いきれず声掛けに戸惑うことがあった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	職種・勤務年数に関わらず、意見を出し合える環境作りに努める。
---------------	--------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月27～1月28日（13：00～14：00）
3. 日常生活の支援	メンバー (氏名)	常勤：3名 非常勤：15名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	6人	17人	1人		24人

前回の改善計画	・正しく情報を共有するために、「伝わったかどうか？」の確認を行い、伝わるコミュニケーションを目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果	・確認行為を意識的に取組んだ。それにより、情報だけではなく業務に関するコミュニケーションが自然と増えた。 ・記録だけでは確認に至らず、互いの理解に違いが生じたことがあった。口頭でしか伝わらないニュアンスも重視したい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	15人	5人	4人		24人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	14人	10人			24人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	10人	14人			24人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	13人	10人	1人		24人
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	12人	12人			24人

できている点	・介護度で利用回数を制限せず、自宅での生活が継続できるよう毎日訪問に入り内服支援・食事用意を行った。 ・訪問先で良い変化が現れた際に（通い：拒否→行きたい）、その場で事業所にお連れし必要な入浴支援に繋がった。 ・宿泊時に、できる限り普段通りのリズムで就寝できるよう就寝時間を固定せず柔軟に対応した。 ・通いサービス到着後、そのままお風呂場に行き本人のタイミングで気持ちよく入浴できた。
--------	---

できていない点	・連絡ノートに記録したことが、口頭で伝えていないため互いのニュアンスがずれ共通理解に至っていなかった。 ・大きな違いはないも文書では受取り方が違い、共有できたと思っていたことが違っていた。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	共有情報に違いが生じないように、記録だけではなく口頭でも伝えていく。
---------------	------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月27～1月28日（13：00～14：00）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー (氏名)	常勤：3名 非常勤：15名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	12人	11人	1人		24人

前回の改善計画	・後見人制度がスムーズに利用できるよう他職種との連携を密にし必要な支援に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・後見人制度の利用が適当であっても、本人意向が頻繁に変わり難しいケースがあった。後見人つくまで時間は要したが、主治医やケアプラザと連携し本人同意のうえ後見人制度の利用に繋げることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	15人	9人			24人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	9人	14人	1人		24人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	8人	14人	2人		24人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	11人	9人	3人	1人	24人

できている点	・家族との時間が持てるよう、通いサービスの送迎時間をできる限り調整している。 ・美容院やカラオケ等の地域資源を活用し、必要により送迎対応等の支援を行った。 ・社会福祉協議会と連携し、ボランティアによるイベントを開催し地域住民との交流が図れた（フラダンスショー等） ・サービス時間外の自宅での様子を知ることで、ふれあいゴミ収集や宅配弁当の利用に繋げることができた。 ・シニアボランティアの定期的な訪問を受け、通いの場の活気が増した。
--------	--

できていない点	・ゴミ収集の利用が適当であっても、近隣に知られたくないという思いからサービスに繋がらないことがある。 ・買物や情報収集がスマホで行えるため、地域との関わりに関心を示さない。 ・介護サービスを利用したことで日常生活は困らなくなったが、家族との関係性が薄くなったように感じた。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	本人と家族の関係性が薄れないよう、行き過ぎない必要な支援に努める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月27～1月28日（13：00～14：00）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー (氏名)	常勤：3名 非常勤：15名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	3人	20人	1人		24人

前回の改善計画	・コミュニケーションを密にして、本人の”やる気”を引出すポイントを探り自立を支援する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・入浴拒否の原因を探るなかで、来所時に一旦着席すると嫌になることが解った。来所時そのまま風呂場に行くことで、スムーズに入浴できるようになった。 ・訪問支援では（掃除・調理）、スタッフが本人にサポートしてもらうような声掛けで、本人のモチベーションを引出すようにした。それにより、本人から「手伝おうか？」と声掛けてくれるようになり、自立支援に繋がった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	17人	7人			24人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	19人	5人			24人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	15人	9人			24人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	16人	8人			24人

できている点	・家族レスパイト目的で、緊急宿泊で対応した。その後、通いサービス中心に戻り状況に応じた柔軟な支援ができた。 ・コロナに感染した際に、通いサービスから訪問サービスに切替え必要な支援を継続できた。 ・退院後は宿泊サービスから入り、徐々に通いサービスへ移行し在宅復帰ができた。 ・家族急用の際に、夜間であっても急緊急宿泊を受入れた。また、通いの延長も急遽対応した。
--------	---

できていない点	・家族都合で本人望まず宿泊すると、混乱増し周辺症状が悪化することがあった。 ・良い変化は、悪い変化のように緊急性は低く急には現れない。徐々に変化するため、情報共有が遅れた。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	悪い変化も良い変化も、気づいた時点で情報を共有する。
---------------	----------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月27～1月28日（13：00～14：00）
6. 連携・協働	メンバー (氏名)	常勤：3名 非常勤：15名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	10人	13人		1人	24人

前回の改善計画	・コロナ状況をみながら、地域活動やイベントへ参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・「つるし雛」のイベントに参加できた。 ・町内運動会が中止となった際に、主催側の方がバナナを届けて下さった。中止でも、地域との繋がりがもてている。 ・社会福祉協議会に依頼し、ボランティアによるイベントを再開できた（音楽&フラダンスショー）

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	17人	6人		1人	24人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	16人	6人	1人	1人	24人
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	8人	11人	4人	1人	24人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2人	6人	12人	4人	24人

できている点	・社会福祉協議会へボランティアを依頼し、フラダンスショー等のイベントが開催できた。 ・訪問看護や福祉用具等の業者を交え、担当者会議を行っている。また、地域会議にも積極的に参加した（ケアマネット等）。 ・困りごとについて、ケアプラザや往診医を交え話合った。また、他事業所も相談に乗ってくれ連携できた。 ・シニアボランティアの方による定期的な訪問を受け、地域住民との交流が図れた。
--------	---

できていない点	・コロナ感染した際の重症化リスクが高く、大勢が集まる場所へ出かけることを本人・家族も望まない傾向が強い。 ・コロナでなくともインフルでも重症化するため、厳選しないと行事等へ参加できないのが実情。事業所はマスク推奨のため、マスク着用が薄れている状況下では慎重にならざるを得ない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	感染状況等をみながら、地域行事への参加を継続する。
---------------	----------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月27～1月28日（13：00～14：00）
7. 運営	メンバー (氏名)	常勤：3名 非常勤：15名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	10人	14人			24人

前回の改善計画	・コミュニケーションを密にして、気づきを増やしサービスの質の向上を目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果	・報告だけでなく、気づいたことを伝えるよう意識的に取組んだ。 ・食事形態は把握しているが、ちょっとした好みは現場スタッフとのコミュニケーションから解っていくと学んだ。 ・リーダー業務に取組み、気づきが増えた。それにより、コミュニケーションが自然と取りやすくなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	11人	12人	1人		24人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	10人	14人			24人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	9人	14人	1人		24人
④ 地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	6人	18人			24人

できている点	・ケアが難しい場合に、スタッフで話合っている。それでも難しい時は、ケアプラザや主治医へ相談し支援方法を探った。 ・リーダー業務に取組み、気づきが増えた。それにより、コミュニケーションが自然と取りやすくなった。 ・利用者、家族等からの苦情は真摯に受止め、対策や対応も含め皆で共有し即時的な対応に努めている。 ・運営推進会議にて、事例検討を行った。また、アドバイスを取入れ、通いサービスでの体操がより充実した。 ・専門職（看護）から伝えることは、全てのスタッフが解るよう記録も含め伝え方に配慮した。
--------	---

できていない点	・意見すに至らず、報告のみになりがち。 ・気づきは伝えた方が良く理解しているが、業務担当外のことだと後回しになり言わずに過ぎたことがある。 (担当ではないからこそ、気づくことがある！) ・他職種と連携するも解決方法が見つからず、対応までに時間を要し現場スタッフに負担を要した。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	担当業務に関係なく気づきをあげ、サービスの質の向上に努める。
---------------	--------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月27～1月28日（13：00～14：00）
8. 質を向上するための取組み	メンバー (氏名)	常勤：3名 非常勤：15名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	17人	6人	1人		24人

前回の改善計画	・事故時や感染症発生時に落ち着いて対応できるよう、シュミレーション訓練でスキルを身に付けていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナ感染時に、途切れることなく支援継続できた（通い→訪問）。また、シュミレーション訓練を行ったことで、抵抗なく対応できた。 ・コロナ感染者が出た際に、正しいケアであたり感染拡大を防ぐことができた。 ・感染症発症時には、研修からの学びで即座にゾーニングができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか？	22人	2人			24人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか？	18人	6人			24人
③ 地域連絡会に参加していますか？	15人	7人	1人	1人	24人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか？	15人	6人	3人		24人

できている点	・内外の研修に参加し、スキルアップが図れた。また、オンライン研修を積極的に受け、ハラスメント研修等に活用した。 ・ケアマネットやケアプラザでの、連絡会に参加できた。 ・宿泊の際に、自宅と同じように布団で就寝できる環境を整え、混乱を未然に防ぎリスク回避げできた。 ・コロナ感染者が出た際に、正しいケアであたり即座にゾーニングを行い研修での学びを実践に生かした。
--------	--

できていない点	・事故を気にしすぎて過剰な声掛けやケアになり、リスクと自立支援のバランスが難しかった。 ・オンライン研修は話が拡がらず、実感に欠け記憶に残りにくかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	リスクと自立支援のバランスを、実践から学んでいく。
---------------	---------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月27～1月28日（13：00～14：00）
9. 人権・プライバシー	メンバー (氏名)	常勤：3名 非常勤：15名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	16人	8人			24人

前回の改善計画	・とっさの声掛けがスピーチロックにならないよう、日々の言動に留意する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・「危険な時こそ、落着こう！」と声かけ合い、スピーチロック防止に努めた。 ・スピーチロックに気をつけたことで、危険を察知する視野が広がった。 ・無意識に言葉の暴力にならないよう、意識してケアにあたった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	24人				24人
②	虐待は行われていない	24人				24人
③	プライバシーが守られている	13人	7人	4人		24人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	19人	5人			24人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	17人	5人	2人		24人

できている点	・排泄介助で、恥ずかしさを感じないようにさりげなくトイレ誘導しプライバシー保護を心がけた。 ・虐待及び身体拘束の委員会を行った。詳しく話合うプロセスが、虐待防止及び身体拘束廃止の意識を高めた。 ・身体拘束や虐待について研修で再確認し、正しく理解することの重要性を再認識できた。 ・個人情報を話題にしない会話を心がけた。
--------	--

できていない点	・歌唱後に、大音量のまま個人に関する話を話してしまった。声のボリュームが不適切であったと、後から気づいた。 ・利用者に呼ばれ、記録書を置いたまま席を離れたことがあり個人情報の危機管理が欠けていた。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	場所や状況に応じた話し方で、個人情報を正しく取り扱う。
---------------	-----------------------------